

生活科 第1, 2学年  
総合的な学習の時間 第3~6学年  
仲間づくり教室

松田町立寄小学校

単元（題材）目標

○児童が互いにふれあう活動をとおして、助け合う大切さやよりよいコミュニケーションについて考えさせる。また、仲間を尊重する気持ちを育むとともに、自己肯定感を高める。

(1) 実施時期 11月

(2) 対象（学年等・人数）

1～6年生 31名，保護者 10名，  
小学校教員 11名

(3) 指導者（教諭・外部講師等）

外部講師：五感教育研究所所員 1名

(4) 実施内容

①ガリガリ飛行機作り

・自然の材料を工具で加工することにより、五感を使った創作活動を楽しむ。友だちと協力して作業したり、できた作品を比べ合ったりすることで、コミュニケーション能力の育成を図る。

②歌とゲーム活動

・大杉班（異年齢グループ）で協力して、コミュニケーションゲームを行う。  
・様々なコミュニケーションツールの中から手話を取り上げ、簡単な手話の基本を学習してから、手話を交えた歌を歌う。

③まとめ

・人はそれぞれに特性や立場があることを理解し、積極的にコミュニケーションをとっていくことが大切であることを伝える。

(5) 成果

○生活の中の様々な活動において、積極的に周りとのコミュニケーションをとっていきることが大切であることを理解することができた。

○コミュニケーションツールとしての手話を交えた歌を歌うことを通して、聴覚障がいの方に対する理解を深め、積極的にコミュニケーションをとっていかようとする意欲を高めることができた。

(6) その他

○保護者にも参加してもらえるように、学校公開日に実施した。

